

次号予告

特集 異分野コミュニケーションによる最適化の広がり

最適化研究における数値実験を中心としたアプリケーション駆動研究サイクル

- 品野勇治 (Zuse Institute Berlin)
ロバスト最適化から見た機械学習..... 武田朗子 (東京大学)
最適化技術が現場で真価を発揮するには..... 檀 寛成 (関西大学)
産学連携における最適化研究の取組事例と中小企業からOR学会への期待
..... 羽森 寛 (オー・エイチ・ティー株式会社)
いや、実のところはねえ..... 宇野毅明 (国立情報学研究所)
異分野コミュニケーション事始め—まずは半歩踏み出そう—..... 蓮池 隆 (大阪大学)

メンバーリストに登録しよう

本学会のメンバーリストに登録すると、学会ならびに各研究部会の主催する研究発表会・セミナー等の催し物に関する最新情報が得られます。OR学会の活動に特に関心のある方ならば、誰でも登録できます。登録方法については、<http://www.orsj.or.jp/members/mlhowto.html>をご覧ください。

編集後記

●4月は私にとって桜の花のイメージと、同時に入学や入社など新しい世界が始まる印象が強いです。桜の花の頃、本誌が届くと思うだけでも気持ちがわくわくします。

●さて、昔々私が新入社員として配属された職場はOR花盛りの場所でした。私は数理計画法ソフトウェアのグループでしたが、すぐ隣には統計解析、そして当時GPSSという名の離散シミュレーションソフトウェアのグループがいました。大学で数学を専攻したものの、応用数学とはあまり縁がないままコンピュータソフトウェアの開発部門に配属された私は、ある日GPSSのグループの先輩から待ち行列の説明をしていただいたことがあります。そうした昔を思い出しつつ今回の特集原稿をいただきました。

●今はPCも安価になり、例えば、個人ベースでもPCを使ってそれなりのサイズのデータ分析をしたり、

その検証にExcelでシミュレーションをしたりすることができます。統計解析のソフトウェアとしてしか知らなかった「R」がシミュレーションにも便利と知り、「ちょっと試しにモデルを作ってみる」のも楽しいだろうと思います。

●今号は2012年4月号「はじめよう数理計画」、2013年12月号「はじめようメタヒューリスティクス」に続くはじめようシリーズ第三弾です。チュートリアル特集とあって、全体的に、楽しいモデル記述の一方で、「注意点」や「正しい使い方」をきちんと述べてくださっています。数学的な意味を曖昧にしたまま、モデルにデータを流し込み、アウトプットに目を向けるだけでは実用面でも危険があるためです。待ち行列の分野の先輩方からの、素敵な思いやり深いプレゼントを皆様もお楽しみください。

(草刈君子)

オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 池上敦子 (成蹊大学)

委員 池辺淑子 (東京理科大学)、石井儀光 ((独)建築研究所)、鶴飼孝盛 (筑波大学)、草刈君子 (㈱サイテック・ジャパン)、坂本英夫 (㈱東芝)、佐久間大 (防衛大学校)、笹谷俊徳 (東京ガス(株))、高野祐一 (専修大学)、武内陽子 (公益財団法人 鉄道総合研究所)、鳥海重喜 (中央大学)、生田目崇 (中央大学)、松井知己 (東京工業大学)、宮代隆平 (東京農工大学)、矢野夏子 (㈱構造計画研究所)、吉住貴幸 (日本アイ・ビー・エム(株))

本誌に掲載された記事についての著作権は、公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

オペレーションズ・リサーチ

平成26年4月号 第59巻 第4号 通巻640号

代表者 腰塚 武志

発行所 公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

東京都千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F

電話 03-3851-6100 FAX 03-3851-6055 〒101-0032

<http://www.osrj.or.jp/>

編集人 池上 敦子

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151-0051

- ・本誌購読のお申込みは、日本オペレーションズ・リサーチ学会へ。
- ・本誌への広告のお申込みは、明報社 (Tel 03-3546-1337) へ。